

まちの歴史と心の記憶

# 「まちの歴史 聴き書き講座」

長い人生を生きた先人の記憶を「聴き書き」を通して知り、自分ばかりではなく地域の財産として保存しませんか？ 聴き書きに興味のある方や、長く江別にお住まいの方はもちろん、聴き書きを親子で行ってみたい方のご参加もお待ちしております！

## ●講座内容

「聴き書き」は難しいものでは？と思われるかもしれませんが、今回は入門編として誰でも気軽にできる、お話を聞いた中で印象に残ったワンフレーズ(例「腹は立てず、心は丸く」など)を筆で書く、という方法をご紹介します。お互いに楽しくできるので、年末年始でご家族が集まるときに是非お試しください。この他にも、江別ならではのユニークな方法もご紹介します！



## ●開催日時

平成21年11月21日(土)  
10:00～15:00  
※休憩 12:00～13:00  
(昼食は各自)

## ●会場

江別市消防署 3階多目的ホール  
江別市野幌代々木町 80-8



## ●講師 せいけ 清家 ゆうほう 雄峰さん

### 講師プロフィール

東京都生まれ。早稲田大学教育学部卒業。高校時代から、祖母を対象とした聴き書きを開始。その後、聴き書きサークル「昭和の記憶」を主宰。2003年、NPO法人化。2004年、「社会起業家賞」受賞。2008年、NPO「昭和の記憶」の第一線から退き、理事として、個別テーマの聴き書きを行う。



- 参加費 一人 500円(資料代 おとな、こども同額)
- 参加対象 聴き書きに興味のある方ならどなたでも
- 定員 50人(定員になり次第締切とさせていただきます)
- 申込〆切 11月14日(土)
- 申し込先

江別市民活動センター・あい(江別市野幌町30-1)

電話 374-1460 FAX 374-1461

担当 古川・西